

だ。従って安全管理に従事する者は、常にその技術と人格を磨いていかなければならない」という
はなむけの言葉は、今日でも尚、警備員としての仕事に対する心得として思い返しているものです。

国内では、被爆国であるという歴史的背景から、放射線や原子力というだけで逆風に晒されます。
この“安全は技術を持った人員により創られ保たれているから安全なのだ”という考え方がもっと
一般に広まって、安全管理の技術とそれに携わるスペシャリストに光が当たれば、その重要性が認
識され、風向きも変わるのではないのでしょうか。

コロナ禍の中、今は正しく“乱世”と言えましょう。ONSA の活動がこういった放射線や原子力、
なによりも安全に対する認識の転換のきっかけになり、新たなチャンスが生まれる事を願って、私
は今後も会員を継続していくつもりです。

私のような専門外の維持会員がもっと増えてほしいと思います。

ONSA からのご案内

出版物への広告の募集

ONSA が発行するニュース、資料集などの出版物では、有料の広告を掲載します。是非ご活用く
ださい。詳細は ONSA 事務局までお問い合わせください。

ONSA 会員としてのご入会の勧め

ONSA の優れた機能を活用するために、個人会員、団体会員として是非ご入会ください。詳しく
はホームページをご覧ください。

ONSA 会議室の活用

ONSA の活動目的に沿った会員の企画によるミニ研究会（出席者 10 人前後、Web 開催も可能）
やミーティングをサポートします。ご希望があればご相談ください。

ONSA ニュースと記事の募集

年 4 回発行され、様々な情報提供や広報に利用されます。原稿の寄稿をお願いします（会員紹介、
コラム、会員の意見、各種情報、研究概要報告、自由投稿）。今年度の第 4 号は 3 月末頃に発行予
定です。

編集後記

新しい年を迎え、皆様はどのような抱負をお持ちでしょうか。ONSA は新たな方針の下で活動を
開始しました。2022 年に予定している今年度の主な事業は、第 30 回放射線利用総合シンポジウム
と ONSA 賞の募集です。特にこのシンポジウムは、30 回目の記念事業となり、関西の主要な放射線
等利用施設からご報告をいただきます。これを機に参加者同士の交流が進むことを強く期待してい
ます。

ONSA ニュース Vol.31-3

一般社団法人 大阪ニュークリアサイエンス協会

<http://onsa.g.dgdg.jp/>

〒542-0081 大阪市中央区南船場 3-3-27 サンエイビル TEL : 06-6282-3350